

図書館の 新たな役割を考える ～地域に役立つ図書館を目指して～

定員 **80** 名
申込先着順
参加費無料



11/23 (水・祝) 13:30 - 16:30
(開場 13:00)

岸和田市立図書館では、市制施行 100 周年をキックオフの年と位置付け、新しい時代の図書館整備に向けて検討を始めています。

図書館について、市民の皆さんと考えるシンポジウムを開催します。

会場／杉江能楽堂



主催・問合せ/ 岸和田市立図書館

TEL: 072-422-2142 FAX: 072-432-8686

Eメール: tosyokan@city.kishiwada.osaka.jp

お車でお越しの際は、市役所駐車場（1 時間無料）をご利用ください。

申込方法/ 岸和田市立図書館

窓口・電話・FAX・
左記のQRコード

図書館ホームページ申し込みフォーム



プログラム

13:00～13:30 開場、受付

13:30～13:35 主催者あいさつ 教育長 大下 達哉

【第一部 基調講演】

13:35～14:35 「地域とつながる図書館～さまざまな視点からの図書館づくり～」

講師 伊東 直登氏

【第二部 実践報告】

14:45～15:05 「山直図書館みらいラボ～リ・デザインからはじめています～」

15:05～15:25 「空間デザインラボ～学生がイメージする未来のメディアプレイス～」

【第三部 パネルディスカッション】

15:30～16:30 「岸和田市立図書館の可能性～新時代の図書館の役割と期待～」

＜パネラー＞ 伊東 直登氏、永野 耕平（岸和田市長）、七野 司氏（岸和田市民）

橋本 純（岸和田市立図書館長） ＜コーディネーター＞ 岡本 真氏

講師



伊東 直登氏
（松本大学図書館長/教授
元塩尻市市民交流センター
長兼図書館長）

専門分野は「図書館情報学」、研究課題は「地域活性化に果たす図書館の役割」。塩尻市民交流センター「えんぱーく」では、整備段階から携わり、センター長兼図書館長として、より多くの市民が利用する課題解決型図書館づくり・運営に取り組んだ。

コーディネーター



岡本 真氏
（アカデミック・リソース・
ガイド株式会社代表取締役）

「学問を生かす社会へ」を ビジョンに掲げ、「Research」と「Design」を軸に、息長い産官学民融合による「共創」「共治」を模索している。著書に『未来の図書館、はじめます』（青弓社、2018年）ほか多数。桃山学院大学司書講習非常勤講師、総務省地域情報化アドバイザー等を兼任。

実践報告



＜山直図書館みらいラボ＞

既存の山直図書館の現状と課題を共有し、実現可能なことから取り組み始めることを目的に地域の事業者さんを中心に発足。「クリエイティブチーム」から松本賢さん、「古民家PJ」から富田健介さんによる報告です。

＜空間デザインラボ＞

大阪公立大学3回生の建築設計課題演習で、学生のアイデア「あったらいいな」をカタチにしてもらい、発表してもらいます。



パネラー



伊東 直登氏



永野 耕平（岸和田市長）



七野 司氏（岸和田市民）



橋本 純（岸和田市立図書館長）